

歴史繋いでこれからも 【仙台市立野村小学校】

野村小学校教育目標 「かしこく ゆたかに たくましく」

【かしこく】

一年生から六年生までを4つのチームに分けたたてわり活動と各学年での出し物野村っ子まつり。子供たちが自ら思考し行動する能力を養っています。



【ゆたかに】

作物の生産と共同作業を通じ大地の恵みを感じ協調性豊かな心を6年間養っています。



【たくましく】

小規模校ならではの、代々続く野村若草太鼓を始め、運動会、学習発表会などは一人一人が何種類もの種目や役割を精一杯果たし心身共にたくましく活動しています。



【シンボルの木】

昭和63年にユリノキを校木に制定、木の黄色い花や広い葉から人を愛し仲間を思いやる心が、太い根の張り具合から困難に耐え最後まで頑張る力が、高く伸びる幹の様子から、個性豊かでのびのびと目標に向かって進む力が、木肌と樹形から正義を愛し美しいものを求める清らかな心が育つようにとの願いがこめられている。



佐藤康隆校長先生

コロナ禍の中子供たちの成長に必要な事に最善を尽くしています。



佐々木覚PTA会長

私たちPTAは校長先生を始め、野村小学校の先生方を熱く信頼尊敬しています。

【三者が成長できる学校】

生徒はもちろんのこと親、先生が人としての成長が出来る学校です。みんな仲良し！

